



9月の園だより

令和6年9月2日
目黒区立菅刈保育園長

空に浮かぶ雲が急に真っ黒に変わり「あれ、夜になった」と空を見ている子がいると「もうすぐ台風来るんだよね」と教えてくれる子がいます。少しずつ肌に触れる風が心地良くなっています。季節の移り替わりに心を動かし、楽しみながら過ごしたいと思います。

先日、プール遊びの集大成として、幼児クラスの子どもたちが他クラスの子どもたちのワニ歩きやラッコ泳ぎ、けのび等出来るようになったことを皆で見合いました。4歳児クラスの子がワニになってみんなの前で披露してくれました。泳ぎ終わり階段を上がっていると「すごい。口の所まで、潜ってたよ」「後もう少し（おでこを指差し）潜れるよ」と声を掛ける子がいました。声を掛けてもらった子も嬉しそうに頷いています。担任に聞くとその日初めて口の所まで潜ることが出来たという事です。緊張の中でも、今まで出来なかった事に勇気を出してやり切る姿が素敵でした。また、声を掛けてくれた子も日頃の友達の姿を気に留めているからこそ、友達の頑張りに気付き、一緒に喜んでくれました。プールの経験では身体だけでなく心も大きく成長しました。5歳児クラスではメリーゴーランドという遊びをしています。輪になり友達と手を繋ぎ、体を浮かせる子と引っ張る子に分かれます。友達と手が離れてしまうと思うように自分の身体を浮かせることができません。また、引っ張る方もかなり力が必要です。最初は怖さから上手く浮くことが出来なかった子も、友達を信頼し、自分の体重全てを水に委ねることが出来るようになりました。

プール活動は個々の成長だけでなく、互いを認め合う事により友達との絆を深める活動でもあったと確信しました。また、一人一人の頑張りに友達の拍手が自信となりました。今後は一人一人の意欲を大切に、身体を動かすことを楽しみ、子どもたちと共につくる運動会を目指していきたいと思います。



今月の予定

避難訓練

乳児身体測定

引き取り訓練

幼児身体測定



ヒーロープールについてのご紹介



職員が“ヒーロープール”と言っていたのを聞いて「ヒーロープールってどんなヒーローが来るの」と3歳児クラスの子が声を掛けてきました。「近くの保育園の友達がヒーローバスに乗って、菅刈保育園のプールに入りに来るのよ」と答えました。3年前から区で始めた事業です。

先日、9名の5歳児が来園しました。ヒーロープール用のプールを見て「わあー、大きい」と目を輝かせて入水すると「冷たい」「気持ち良い」と大喜びです。存分にプール遊びを楽しみ、ヒーローバスが迎えに来るのを待つ間、園児同士が挨拶を交わすこともあり「今度、ドッジボールをしようね」と約束していました。この事をきっかけに今後の交流も益々、楽しみになりました。



1、3、5歳児クラスの水遊び、プール遊びの様子をお伝えします



逆様にしても水が
出てこないよ。



氷見一つけた



冷たくて気持ち良い～

すみれ組(1歳児クラス)

水遊びで氷を使って遊びました。最初は氷の冷たさを感じて目を丸くしていましたが、段々とその冷たさを気持ち良く感じ、水の中で氷を洗ったり、落としたりしながら、面白そうに繰り返し遊んでいます。そして最後に氷が解けてしまうと“どこに行っちゃった”と不思議そうに首を傾げ、辺りを見回して探し始めました。その後、口元に手を当てながら「こおり～」と呼び始め、その声に周りの友達も同じように「こおり～」と氷を求めての大合唱。

氷に触れて楽しかった気持ちや、解けてなくなることの不思議さに出会った子どもたちの可愛らしい姿でした。

りす組(3歳児クラス)

保育園で初めてのプールをとても楽しみにしていた子どもたちは、初日から「楽しかった」「明日もやりたいな」と笑顔で話していました。回数を重ねていく中でバタ足やアヒル歩き、ワニ歩きにも挑戦し、顔に水がかかっても手で拭いながら「大丈夫だよ」と言って全身で水の感触を楽しんでいます。また、ワニ歩きでフープ潜りをすると「上手だね」「本物のワニみたい」と友達がやっている様子を楽しそうに見ながら、自分もやってみようとする姿もありました。



水の掛け合い勝負だ



貝をたくさん取るぞ～



「〇〇ちゃんのワニ泳ぎ
かっこいい」



水泳選手の様に泳ぐ友達の姿を見て、応援しています。
「手が伸びていてかっこいい」と声を掛けていました。



ダルマ浮きチャンピオンは誰でしょうか



水しぶきが盛大に上がっています

きりん組(5歳児クラス)

「潜れるようになりたい」「かっこよく泳ぎたい」と一人一人が目標を立てて取り組み始めたプール遊びです。友達と泳ぎを見合う機会も大切にしてきました。小さな頑張りの積み重ねを「すごいね」「出来るようになっている」と友達同士で認め合い、自信に繋がっています。

プール遊びでぐんと育った、やってみようと挑戦する気持ちや認められて嬉しかった気持ちを今後も大切にしていきたいです。